

# 目 次

## 第1部 「遊休農地の有効活用に向けて！」

～農地は、未来世代に引き継ぐべき社会共通資本～

I	はじめに	3
II	遊休農地をめぐる現状と課題	4
1	管内の遊休農地の現状	4
	(1) 耕作放棄地面積の推移	4
	(2) 地目別耕作放棄地の状況	5
	(3) 農業地域類型別耕作放棄地の状況（平成12年）	6
2	管内における各種制度等を利用した遊休農地の活用実績	7
	(1) 農業経営基盤強化促進法の措置による実績	7
	(2) 遊休農地解消関連対策事業による実績	8
	(3) 中山間地域等直接支払制度による実績	9
	(4) 構造改革特別区域制度による実績	11
3	遊休農地の活用等に関するアンケート調査結果	12
	(1) 遊休農地の現状把握の取組（複数回答）	12
	(2) 遊休農地の発生している農地の状況（主なもの2つまで回答）	13
	(3) 遊休農地となる主な理由（主なもの2つまで回答）	14
	(4) 遊休農地の解消手段（2つまで回答）	15
	(5) 今後の遊休農地解消方策（2つまで回答）	15
III	遊休農地の発生防止・活用に向けた特徴的な取組	17
	事例1：市・JA・農業委員会の連携による意欲的な農地保全活動 （埼玉県川越市）	19
	事例2：遊休農地の増加に対策が追いつかない現実（山梨県大月市）	22
	事例3：“農商連携”の地産地消マーケティングで遊休農地解消の取組を… 市が展開（長野県長野市）	24
	事例4：都市農地の保全に早くから先進的な取組を実践 （神奈川県横浜市）	28
	事例5：養蚕・こんにゃくの衰退後、土地基盤整備・露地野菜により 地域農業を再生中（群馬県赤城村）	30
	事例6：有望な土地利用型作物・担い手の不在により冬作作付けが減る… 現実（茨城県水戸市）	32
	事例7：遊休農地を活用した地産地消や「田んぼの学校」による食育を… 模索（千葉県東金市）	35

事例8：手をかければ“実り”に変わる。農業委員会、援農ボランティア … 37  
アにより意欲的な農地保全活動を実施（神奈川県泰野市）

<b>IV 遊休農地の発生防止・活用に向けた取組方策</b> .....	40
<b>1 農地利用タイプ別にみた遊休農地の発生防止メニュー</b> .....	40
(1) 農業本来の活用の観点から .....	40
① 遊休農地所有者等による耕作 .....	40
② 担い手への利用集積 .....	40
③ 集落共同での耕作 .....	41
④ 新規就農者による耕作 .....	41
⑤ 株式会社等の法人による耕作 .....	43
(2) 新たなニーズ、多面的機能に着目した観点から .....	43
① 市民農園等 .....	43
② 学習体験農園、福祉農園 .....	45
③ 市民団体、NPO法人等が耕作・援農に参画 .....	45
④ 遊休桑畑をフルーツ観光農園へ .....	46
⑤ 景観作物の栽培 .....	46
(3) 植林等による農外利用の観点から .....	46
<b>2 遊休農地活用に向けての取組方法</b> .....	47
(1) 取組体制の構築 .....	47
(2) 地権者への働きかけ .....	48
① 情報把握が大切 .....	48
② 地権者の意思確認 .....	49
③ 不在地主への対応 .....	49
④ 新しい遊休農地活用化システムの下で .....	49
(3) 地域内の合意形成 .....	50
① 遊休農地は地域の問題 .....	50
② 集落営農の検討 .....	51
<b>3 最後に</b> .....	51

<b>第2部 関東食料・農業・農村の動向</b> .....	53
--------------------------------	----

<b>管内における特徴的な動き（トピックス）</b> .....	55
<b>1 消費者への体系的な情報提供</b> .....	55
<b>2 牛肉トレーサビリティ法施行に向けての取組</b> .....	56
<b>3 GAP（適正農業規範）の普及に向けての取組</b> .....	57
<b>4 「農の福祉力についての意見交換会」の開催</b> .....	58
<b>5 美味しい米粉パン</b> .....	59

6	地域水田農業ビジョンの実現に向けた支援活動	62
7	災害への取組・対応	63
8	バイオマスシンポジウムの開催	64
9	農村体験の楽しみ	65
I	食の安全・安心と安定供給システムの確立	66
1	食の安全と消費者の信頼の確保に向けた取組と食育の推進	66
(1)	食の安全・安心をめぐる情勢	66
①	消費・安全行政の確立	66
②	食料消費と食生活の現状	67
(2)	消費者への情報提供、意見交換	72
①	リスクコミュニケーションの推進	72
②	トレーサビリティ・システムの導入の促進（牛肉以外）	73
(3)	食育の推進	74
①	関東地域食育推進ネットワークの取組	74
②	関係機関、NPO等との連携したシンポジウム等の開催	76
③	消費者と生産者との交流の場の提供	77
④	食育実践地域活動支援事業の推進	78
⑤	関東地域食育推進協議会の開催	79
(4)	リスク管理の推進	79
①	生産資材の適正な管理・使用の推進	79
②	牛肉トレーサビリティ法施行に向けた取組	79
③	農作物のリスク管理を推進するための調査の実施	80
④	食品安全GAPの推進	80
(5)	食品表示の適正化	81
①	生鮮食品等の表示調査の実施	81
②	有機農産物の表示調査	82
③	有機農産物認定生産工程管理者調査	82
④	任意調査等	82
⑤	食品表示地域フォーラムの開催	82
2	食品産業等をめぐる動向	83
(1)	食品産業の動向	83
①	食品産業の概況	83
②	業種別動向	84
③	食品製造業におけるHACCPシステム、ISO9000s等の導入	88
④	食品産業の課題と行政の取組	89

(2) 食品産業における環境対策の推進	90
① 容器包装廃棄物及び食品残さのリサイクル	91
② 公害防止管理者等資格認定講習の実施	91
③ 関東農林関連企業環境対策協議会	92
(3) 卸売市場の動向	92
① 卸売市場の概要	92
② 卸売市場の整備	93
③ 卸売市場流通の課題	94
<b>3 食と農の距離を縮める取組</b>	<b>95</b>
(1) 地産地消の取組	95
(2) 国民各層との意見交換	96
① 農業法人等との意見交換会	96
② 車座座談会	98
③ 市町村長懇談会	99
④ 経済団体との意見交換会	100
⑤ 報道関係者との懇談会の開催	101
⑥ 「農の福祉力についての意見交換会」の開催	102
(3) ITを活用した取組	104
① あぐりテーブル関東の取組	104
② 関東農政局におけるホームページの取組	105
(4) 地域に根ざした情報の受発信業務	106
① 地域における関係者とのコミュニケーションの推進	106
② 各種施策や地域の実態等に関する情報の発信	106
③ 各種統計・情報の収集・分析	106
<b>4 食料自給率の向上に向けた管内の取組</b>	<b>108</b>
<b>II 農業の構造改革の加速化と国産農産物の強みを活かした農業生産の展開</b>	<b>111</b>
<b>1 関東農業の全国に占める位置と農業生産等の動向</b>	<b>111</b>
(1) 関東農業の全国に占める位置	111
① 主要農業指標と全国におけるシェア	111
② 農業産出額の全国シェアと順位	112
(2) 農業生産の動向	113
① 部門別農業生産の推移	113
② 各都県の主要農業部門割合	114
(3) 農業構造の動向	115
① 総農家数	115

②	主副業別農家数の構成割合	115
③	経営耕地規模別農家数	116
④	農家人口（販売農家）	117
⑤	農業従事者数（販売農家）	117
<b>2</b>	<b>農業の構造改革の加速化に向けた取組</b>	<b>118</b>
(1)	米政策改革に向けた取組	118
(2)	担い手の確保・育成	120
①	認定農業者の現状と課題	120
②	農業経営の法人化の現状と課題	124
③	農地流動化の現状と課題、今後の方向	127
④	経営構造対策事業等の推進	133
⑤	新規就農の現状と課題	135
⑥	農村における女性の社会参画の状況	138
⑦	農村における高齢者の現状と課題	144
⑧	農協組織の現状と活動状況	147
⑨	農業制度金融の動向	150
(3)	農業生産基盤の整備等の状況	153
①	農業・農村基盤の整備状況	153
②	国営事業地区における農業経営育成支援の取組	154
③	土地改良区組織の現状と新たな取組	156
④	農業生産基盤整備の実施状況	158
⑤	環境との調和に配慮した農業農村整備	164
⑥	災害の状況	170
⑦	課題と新たな展開方向	171
<b>3</b>	<b>国産農産物の強みを活かした農業生産の展開</b>	<b>172</b>
(1)	地域ブランド化に向けた取組	172
(2)	食品産業の需要にこたえる生産の取組	178
(3)	新たな技術の開発・普及状況	180
(4)	農林水産物の輸出の取組	190
①	農林水産物の輸出をめぐる現状	190
②	農林水産物の輸出に向けた取組	190
<b>4</b>	<b>作物別生産・流通</b>	<b>193</b>
(1)	土地利用型作物	193
①	米（生産、流通、価格の動向）	193
②	麦（生産、流通、価格の動向）	198

③ 豆類	200
(2) 園芸作物	203
① 野菜	203
② 果樹	210
③ 花き	216
(3) 特産農産物	219
① 茶	219
② 養蚕	219
③ こんにゃくいも	220
(4) 畜産・飼料作物	221
① 生産動向	221
② 今後の課題	227
(5) 平成16年度の管内気象等の経過と農業生産への影響	228
① 気象経過	228
② 被害状況	229

### Ⅲ 農村地域の再生と美しく活力のある農村の創造 231

#### 1 農村資源の現状 231

(1) 農地利用の現状と課題	232
① 農業振興地域の現状	232
② 農地転用の現状	235
③ 耕作放棄地の現状	237
④ 耕地の利用状況	238
⑤ 構造改革特区による農地の有効利用等の取組状況	239
(2) 農山村地域の活性化に向けた取組	240
① 中山間の活性化に向けた取組	240
② 中山間地域等直接支払制度の取組	244
③ 農村地域における工業導入	247
④ 農業生産基盤と一体的な生活環境整備の推進	248
⑤ 農業・農村における情報化の現状	251
(3) 都市農業の振興	253
① 生産緑地の現状	253
② 都市農業への支援	254
③ 関東農政局の取組	255

#### 2 農業の自然循環機能とバイオマスの利活用の推進 256

(1) 農業の自然循環機能の発揮の推進	256
① 環境保全型農業の推進	256

② 畜産環境保全対策の実施 .....	259
(2) バイオマスの利活用の推進 .....	261
① 管内バイオマス利活用の現状 .....	261
② バイオマス連絡協議会の取組 .....	265
③ 普及・啓発に向けた取組 .....	266
<b>3 活力ある農村の再生創造</b> .....	267
(1) 都市と農山漁村の共生・対流の推進 .....	267
① 都市と農山漁村の共生・対流の実現に向けた取組 .....	267
② 都市と農山漁村の共生・対流に関する情報の発信 .....	270
(2) 新グリーン・ツーリズム総合推進対策の推進に向けた取組 .....	270
(3) 都市と農山漁村の共生・対流の取組事例 .....	272
(4) 市民農園等の開設状況 .....	274
(5) 豊かなむらづくり全国表彰事業の実施 .....	275
(6) 「地域再生推進のためのプログラム」の推進状況 .....	277
<b>(巻末参考)</b> .....	279
関東管内都県主要指標 .....	281
平成16年度関東農政局行動計画 .....	282
平成16年度関東農政局行動計画評価結果の概要 .....	290
平成16年度農政局日誌（主な行事一覧） .....	295
平成16年度刊行物・パンフレット一覧（主なもの） .....	308